

レーザー学会産業賞「奨励賞」受賞



ワイヤ・レーザ金属3Dプリンタ AZ600



三菱電機株式会社

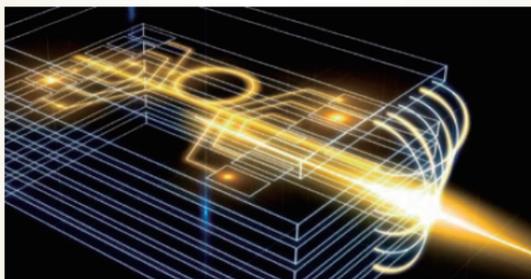


三菱電機の技術を結集した“Additive Manufacturing (AM)”



Wire ワイヤ送給技術

ワイヤ放電加工機の製品化以来、長年にわたり培ってきた「ワイヤ送給技術」を継承。安定したワイヤ送給により、高品質な積層造形を実現。また、市販の溶接用ワイヤが使用可能。



Laser レーザ出力制御技術

独自の冷却構造と反射光処理技術などにより高い出力安定度と長期信頼性を確保した「自社製ファイバレーザ発振器」を搭載。造形状態に応じて正確に熱エネルギーを制御。



CNC 数値制御技術

工作機械の加工性能を最大限に引き出す「自社製CNC」を搭載。造形状態を各種センサ検知情報に基づき軸移動量・ワイヤ送給量・レーザ出力を最適な値に協調制御。

加工機構造

高剛性加工機構造／コンパクト設計

加工ヘッド側に直交3軸、ワーク側に回転2軸を備えた同時5軸仕様。機械構造体に剛性を持たせ、造形に必要な機能を集約したコンパクト設計が、省スペースでの高い生産性を実現。

軸送り性能

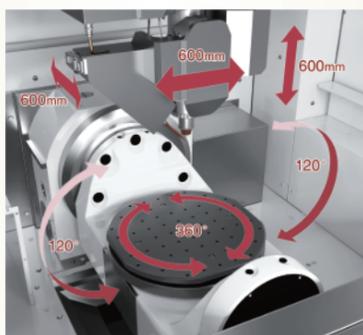
- 両持ガントリー構造により高剛性を実現
- 高速動作により非加工時間を短縮

最大 <送り速度> 50 m/min

最大 <加速度> 1G



加工機外観



ストローク

造形プロセス制御

